

「施政方針」と「予算」の概要

— 明日の下田を創る 助走加速型予算 —



「自然と歴史を活かし、やすらぎと活力のある美しいまち」を目指して

3月定例市議会において市長が表明した、平成23年度の市政運営の基本となる考え方「施政方針」と予算の概要について紹介します。

予算編成の基本的考え方

厳しい財政運営を余儀なくされる状況が続く中、下田市公債費負担適正化計画などにより、市債残高の削減を進めた結果、公債費や下水道事業への繰出金の負担は大きく改善されました。しかし、税収の落ち込みなどにより歳入の確保が難しいため、厳正な財源調整を継続して実施していきます。

また、平成23年度は、第4次下田市総合計画の初年度に当たり、その基本構想に掲げた5本の柱を「基本理念」と定め、市内経済の活性化や市民生活の安全と安心の確保などを盛り込んだ同計画の「政策推進」に掲げた事業の実施を最優先事項として予算編成を行いました。

「基本理念」は、

- ① 美しいまちづくり
 - ② 人が輝くまちづくり
 - ③ 活力あるまちづくり
 - ④ 安心なまちづくり
 - ⑤ 持続発展できるまちづくり
- 「主要施策」は、第4次下田市総合計画の施策の大綱に掲げた

- ① 美しい環境づくり
 - ② 身近な生活環境づくり
 - ③ 自ら学ぶ人づくり
 - ④ 未来の人づくり
 - ⑤ 元気なまちづくり
 - ⑥ 交流を促す基盤づくり
 - ⑦ 人にやさしいまちづくり
 - ⑧ 健やかなまちづくり
 - ⑨ 市民の安心づくり
 - ⑩ ともに築くまちづくり
 - ⑪ 効率的・計画的なまちづくり
- に沿って、各分野で定めた基本目標を実現するための施策に予算を配慮しました。

施設整備

平成21年度に庁内に設置した「新庁舎建設ワーキング会議」の報告書を基に、広く市民の皆様の意見を取り入れながら、図書館を併設した新庁舎の建設に向けて基本構想や基本計画を策定し、市民サービスの向上や安全で効率的な行政運営を図るため、建設事業に着手します。また、認定こども園、給食センターについても、基本計画を策定し、地質調査を実施します。

公立病院建設

下田市を含む賀茂地区1市5町で構成する共立湊病院組合は、平成24年5月に旧下田南高校の跡地に新病院を開院するという計画に沿って建設工事、医療体制の構築を着実に進めております。新病院建設に向け、共立湊病院組合の構成団体として努力を傾注していくとともに、新病院開設までの期間においても、引き続き医療提供体制の確保のために必要な協力を行っていきます。

主要施策とその取組

平成23年度の主要施策について、第4次下田市総合計画の施策体系に沿ってご紹介します。（☆ 新規事業）

1 美しいまちづくり

- 下田市の恵まれた自然を共有の財産として次世代へ引き継ぐために、環境の保全と創造に関する「下田市環境基本計画」の策定については前年度に引き続き取り組みます。環境基本計画策定事業 251万1千円

2 人が輝くまちづくり

- 再編整備の中核施設として整備する認定こども園の建設に向けて準備を進めます。☆認定こども園建設事業 704万3千円

- 夏季の暑さに対する生徒の健康管理及び安全確保対策として、市内4中学の保健室へのエアコン設置など市内小・中学校施設の充実を図ります。☆中学校保健室エアコン設置 512万1千円



歴史的景観を残すペリーロード

☆小・中学校地上デジタル放送対応テレビ設置 155万8千円

- 安全安心な学校給食を提供するため、新たに給食センターの建設に向けて準備を進めます。☆給食センター建設事業 822万5千円

- 幕末開港に関わる遺跡として重要な白浜・三穂ヶ崎台場の土地を取得し、保護保存の充実を図ります。☆芸術文化振興事業(三穂ヶ崎台場遺跡土地購入等) 208万5千円

- 歴史的景観を残すペリーロード周辺を中心に、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区指定を目指した保存対策調査を実施します。☆伝統的建造物群保存対策調査事業 322万1千円

3 活力あるまちづくり

- 地域振興に関わる事業を積極的に支援します。地域振興事業(自主運行バス・地域生活環境整備・地区集会所建築補助金等) 1297万7千円

- 吉佐美地区ほ場整備地内の水不足解消のため、頭首工の改良工事を実施します。市営農業施設改良事業(吉佐美頭首工改良工事等) 1913万6千円

- 有害鳥獣被害対策協議会を設立し、地域や関係団体と連携して農作物の被害防止に取り組めます。☆有害鳥獣対策事業 426万4千円

- 市内建築業関係への民間工事発注増による経済波及効果を期待し、市内経済の活性化に努めます。住宅リフォーム振興助成金 500万円

- プレミアム付き商品券発行により市内消費の促進による商業活性化を進めます。プレミアム付き商品券発行事業補助金 690万円

- 国の推進施策である「ふるさと雇用再生特別基金事業」、「緊急雇用創出事業」により、「緊急雇用創出対策事業」(重点分野雇用創出10事業) 665万9千円

- 地場産品販路拡大事業委託(土木総務事務(クリーンアップ作戦業務委託)(緊急雇用創出分)) 688万円

- 経済波及効果の大きいマリンスポーツを支援し、夏期海岸対策協議会と連携して、海岸浴場の健全な管理と誘客増に努めます。観光総務事務(夏期海岸対策協議会補助金等) 1389万8千円

- 「海洋浴の郷・下田」をメインテーマに、下田の持つ魅力を十分に活かし、観光の振興に努めます。観光振興総務事務(下田市観光協会補助金等) 2678万5千円

- 伊豆半島ジオパーク推進協議会の設立に伴い、人材育成や基盤整備に努め、観光資源としての活用を図ります。また伊豆東海岸2市3町で構成する伊豆観光圏は、各市町観光協会、交通機関、関係団体等とともに一元的な組織づくりを進めます。☆観光振興推進事業(伊豆観光圏・伊豆半島ジオパーク関係) 440万2千円

- 観光再生プロジェクト事業(着地型旅行商品企画開発業務委託) 545万2千円

- 水仙園の散策路の補修や水仙の補植手入れを継続して行い、環境整備に努め、誘客につなげます。爪木崎水仙園整備事業 300万円

- 「道の駅開国下田みなと」のユニバーサルデザイン化の推進を図るとともに、2階観光案内所への国道側からの進入路を整備し、来遊客への利便性・利用率の向上に努めます。外ヶ岡交流館管理運営事業(指定管理料・館内案内看板作成・進入路設置等) 2308万9千円